



第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 簡 仁一（茨木 RC）

2022年7月から25年6月まで、第3地域の ARPIC(ロータリー公共イメージコーディネーター補佐)を務めさせていただきました。

この3年間の活動において、携わり、最も心に残っているのが、世界ポリオデーイベントとして開催してきた「フォトコンテスト」です。

毎回、ポリオ根絶を願って展開された地区やクラブの活動、そして熱意を伝える様々な写真が寄せられてきました。

昨年の「RI 会長賞」受賞作は、仙台育英学園高等学校文化祭で、ポリオ根絶を訴えるチアリーディング部員の生き生きとした表情をとらえた「チアリーダーの『あと少し』」。ポリオ根絶まで「あと一歩」という思いがあふれるカットでした。この写真はもちろん、どの作品からも、ポリオ根絶への祈りが感じられ、魅せられたものです。



チアリーダーの「あと少し」 仙台東ロータリークラブ 仙台育英学園高等学校インターアクトクラブ

今年も、作品募集が始まっています。皆さんの願いを込めた多彩な写真をぜひ、お寄せいただければ、と思います。ロータリーは価値観を共有する人たちの集まりであり、会員の一人ひとりが広報マンといえるでしょう。私は、コロナ禍真ただ中の2020-21年度にガバナーを務めましたが、できること、できないこと、すべきこと、すべきではないことを模索する日々でした。この体験を通して、感じたのは、何かをすれば必ずリスクがある一方で、しないことによるリスクもあるのではないか、ということです。

今、改めて、「一人ひとりが広報マン」という意識を大切に、「フォトコンテスト」はもちろん、多彩なロータリー活動に取り組み、世の中とよい関係をつくっていければ、と実感しています。

3年間、ありがとうございました。皆さまのご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、公共イメージ向上へのご理解が、さらに進むことを心から願っております。